

第 15 回 新宮ダムの堤体挙動等に関する技術検討会 審議結果

日 時：令和 5 年 6 月 6 日（火）13:30～17:00

場 所：新宮ダム管理所 会議室

出席：河野広隆座長、鎌田敏郎委員、佐竹正文委員、金銅将史委員、古賀裕久委員、
水草浩一委員

資料 1 対策工事の結果報告

資料 2 堤体挙動の監視結果報告

資料 3 今後の対応について

審議内容

1. 対策工事の結果報告

ひび割れ等の変状が発生しているゲート門柱基部を鋼材で補強する安全対策工は、適切に実施された。これにより、ゲート門柱の安全性は当面確保されたと考えられる。

2. 堤体挙動観測結果報告

これまで実施した堤体変位暫定対策工により、一定の変位抑制効果が見られているものの、変位は進展していることから、引き続きモニタリングにより堤体挙動の監視を継続する必要がある。

3. 今後の対応について

今後のモニタリングにより対策工の効果を見極めつつ、必要に応じて恒久的な対策の検討を行う。

以 上